



県内初、一万人規模「沖縄アリーナ」 着々と工事を進めています



2020年度供用開始を目指して、野外ス
テージ跡地(コザ運動公園内)に「沖縄アリーナ」
の建設工事を進めています。

沖縄アリーナは6階建て、高さ約30メートル、
延床面積約27,700㎡の二万人規模の施設で
メインアリーナゾーンとビルディングゾーンの二つの
ゾーンに分かれています。

メインアリーナゾーンには510インチ大型ビ
ジョンと長さ270mのリボンビジョンが整備さ
れ、スポーツ観戦の盛り上げを高めることがで
きます。

観客席はすり鉢状に配置され、最後尾の席か
らもフロアを近く感じることができ、臨場感を
より強く感じられる施設となっています。

ビルディングゾーンにはショップやホール、ロビー
が整備されており、イベント開催がない日など、
一年を通して365日集えるエリアとなります。

完成後には、ホームアリーナとなる琉球ゴー
ルデンキングスをはじめとする「プロスポーツ」
以外にも「コンサート」、「大相撲」、「アイスス
ケート」、「大型MICE」など、これまで県外
に行かなければ体験することができなかった
イベントの開催が可能となります。

また、2022年Bリーグオールスターゲーム、
2023年FIBAバスケットボールワールドカッ
プの開催も決定するなど、様々なイベントがこの
アリーナで開催され、市民がこのアリーナに誇り
をもち、本市の新たなランドマークとして、中心
市街地に賑わいと活気をうみだすものと期待が
高まっています。